

●津久見市の（露地柑橘）産地の紹介

津久見市農業の中心は柑橘です。温暖な気候と段々畑を生かした栽培が特徴で、昭和12年に国天然記念物に指定された「尾崎小みかん先祖木」（樹齢860年超）が現存する等、歴史ある柑橘の産地です。柑橘といっても多くの品種があり、9月収穫の極早生に始まり、早生、普通温州と続き、年を越してポンカンや不知火、サンクイーン（セミノール）等様々な柑橘が栽培されています。その中でもサンクイーンは関東圏を中心に人気があり、比較的高値で安定しているため、経営の中心となる品種です。サンクイーンは、7~9月の摘果、10~12月のサンテ被覆、3~4月の収穫期間が繁忙期となります。

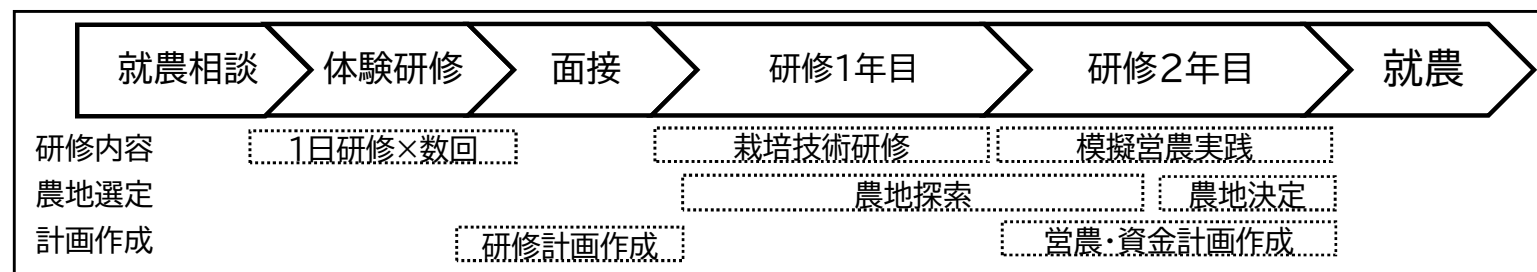
殆どの生産者が年内出荷品種等を組み合わせた複合経営をしており、労力とリスクの分散を図っています。



●（露地柑橘）の栽培スケジュール

品目名/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
サンクイーン	土壌改良		収穫	剪定		施肥、農薬散布、摘果など					サンテ被覆	
温州みかん	土壌改良		剪定			施肥、農薬散布、摘果など					収穫	
カボス		剪定		施肥、農薬散布、摘果など				収穫			土壌改良	

●就農までの流れ



●経営目標

就農5年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・サンクイーン 30a 9.0t(3.0t)
・温州みかん 20a 5.0t(2.5t)
・カボス 20a 4.0t(2.0t)

販売額・所得

・販売額 490万円・所得 250万円

従事者

・家族 1人

・規模拡大
・雇用増

就農10年目の経営目標

品目・規模・収量(単収/10a)

・サンクイーン 60a 18.0t(3.0t)
・温州みかん 40a 10.5t(2.5t)
・カボス 30a 6.0t(2.0t)

販売額・所得

・販売額 930万円・所得 500万円

従事者

・家族 1人・雇用 5人（11月~3月）

※減価償却費は所得に含む

※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●モデル経営体の紹介

氏名 小手川 信貴

経営概要

・営農地 津久見市
・栽培品目名 サンクイーン 面積 105a
収量 16.0t
販売額 4,800千円

・従業員数 本人・父・雇用2～4人（繁忙期のみ）
・営農年数 6年
・販売出荷先 JA共販



担い手へのメッセージ 「一緒に津久見の柑橘栽培を盛り上げましょう！」

●私たちがサポートします ～技術習得から就農までのサポート体制～

【生産者組織名】

JAおおいた県南柑橘研究会サンクイーン部会
部会長 西村 誠史

【組織の活動】

柑橘園栽培管理資料の配布（毎月）

園地巡回、剪定講習会、視察研修会（随時）

栽培を基礎から学べるシトラススクールの開講（毎月）⇒主催：津久見市農業再生協議会



収穫期のサンクイーン



剪定講習会

●津久見市の支援策

- ▶津久見市ファーマーズスクール
就農コーチ（ベテラン生産者）のもとで1年から2年の間研修を受ける制度です。
・研修期間中家賃補助＝1/2（上限25,000円/月）
- ▶シトラススクール
毎月第3金曜日の午後から座学や実技など柑橘栽培の勉強会を実施しています。
- ▶移住支援
移住奨励金、空き家改修補助、子育て支援等の制度などがあります。
・移住ポータルサイト 「つくみ de Life」
<https://iju-tsukumi.jp/>

●産地が求める人材

- ・柑橘栽培に意欲のある方
（何より大切なことと思います）
- ・地域との交流ができる方
（地域のイベントにもご参加ください）
- ・健康な方
（段々畑での作業は体力も使います）
- ・自動車運転免許をお持ちの方
（田舎では車（軽トラ等）が必須です）

研修生 1組1～2名 募集

●問い合わせ先

JAおおいた南部事業部 県南柑橘選果場
〒879-2461
大分県津久見市上青江4956番地の5
TEL:0972-82-1717
FAX:0972-82-3807
ホームページ:<https://jaoita.or.jp/>

津久見市役所 農林水産課
〒879-2435 津久見市宮本町20番15号
TEL:0972-82-9514(直通)
FAX:0972-82-9520
メール:tsu-nousui@city.tsukumi.lg.jp
ホームページ:<https://www.city.tsukumi.oita.jp>